

草津白根山

概況(平成15年7月)

火山活動は、落ち着いた状態が続きました。

地震活動に大きな変化はなく、火山性微動も観測されませんでした。2日に、湯釜北方斜面地帯で噴気温度観測を実施しました。

火山活動によるとみられる地殻変動は観測されませんでした。

地震活動の状況

地震活動に大きな変化はありませんでした。また、火山性微動も観測されませんでした。(表1、図1~2)

表1 地震日別回数表(草津白根山)

上旬	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日		旬計	
	0	0	1	0	0	1	0	0	2	0		4	
中旬	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日		旬計	
	0	0	1	0	0	0	2	1	0	0		4	
下旬	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	旬計	月計
	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	2	5	13

短期・日別 地震活動推移 (最近2年間の火山性地震の日別回数)

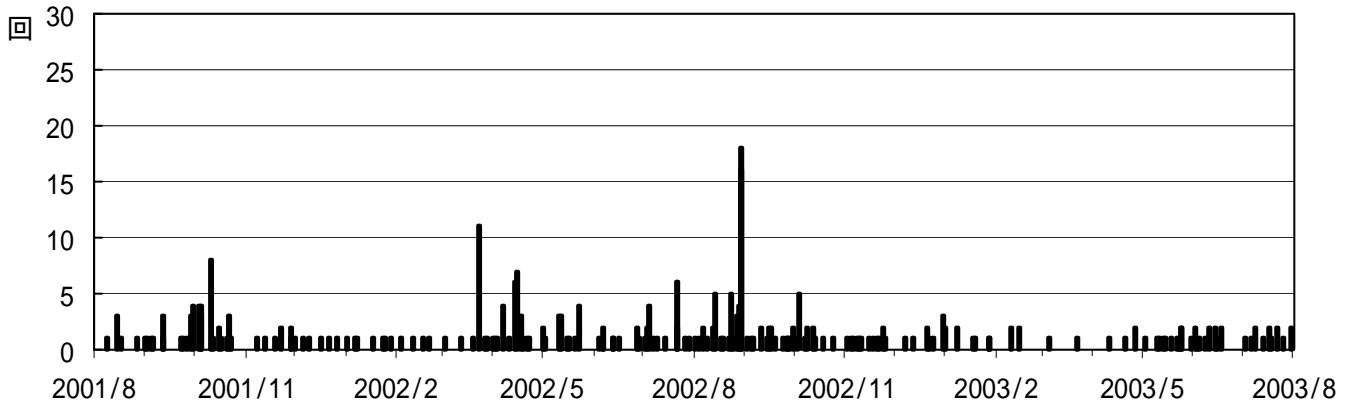


図1 草津白根山 火山性地震日別回数(2001年8月1日~2003年7月31日)

長期・月別 地震活動推移 (1978年1月以降の火山性地震の月別回数)

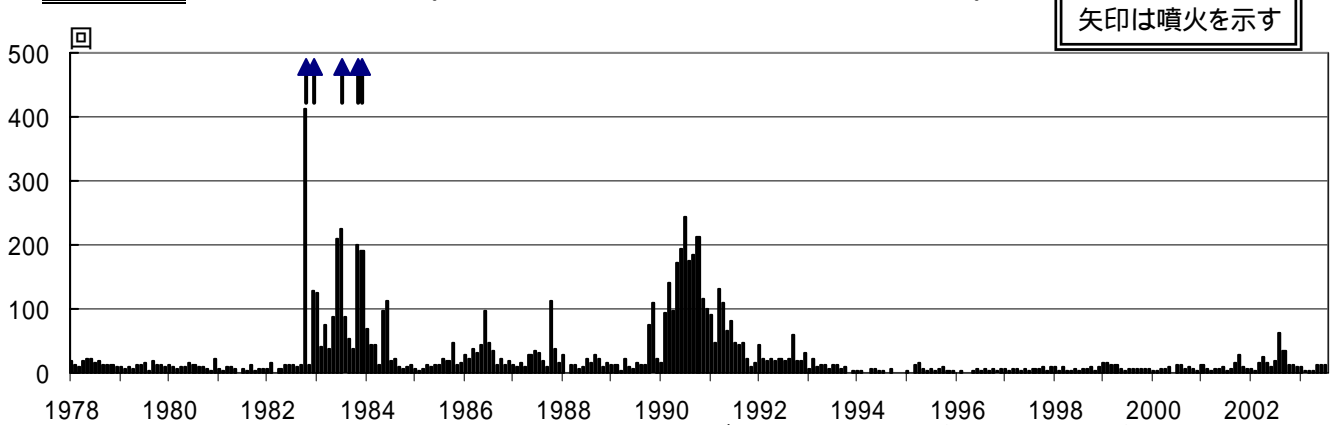


図2 草津白根山 火山性地震月別回数及び噴火状況(1978年1月~2003年7月)

噴煙活動の状況

遠望カメラによる観測では、噴煙は観測されませんでした。

噴気活動の状況

7月2日に、湯釜北方斜面地帯(図4のA)において、噴気温度観測を実施しました。北方斜面付近では、昨年の7月および10月の観測時と同様、大きな噴気音が確認され、噴煙は高さ数十m程度まで達していました。最も高い噴気温度が観測されたのは、図4の部の噴気孔で、約113℃でした(サーミスタ温度計を使用)。これまで行ってきた噴気温度観測の結果(前回の2002年10月は約105℃)と比較してやや高い値となっており(図5)、今後の推移を見守る必要があります(次回の観測は、10月を予定しています)。

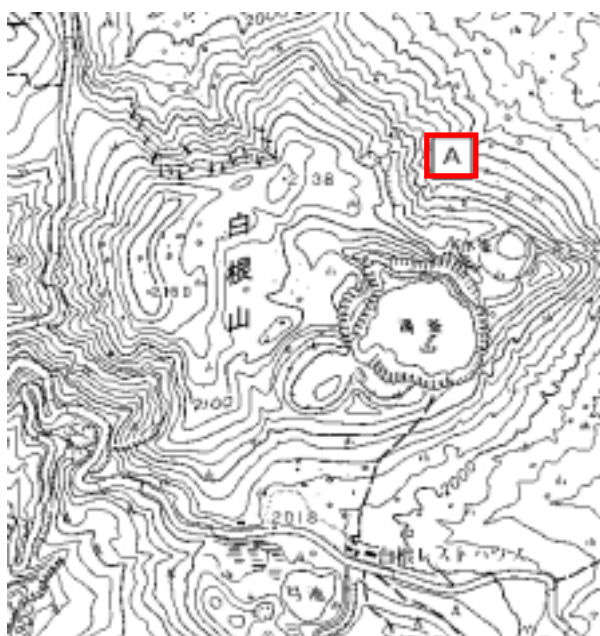


図3 湯釜北方斜面 噴気温度観測地点位置図



2002年7月30日15:01撮影



2003年7月2日15:13撮影

図4 湯釜北方斜面 噴気温度観測地点の様子

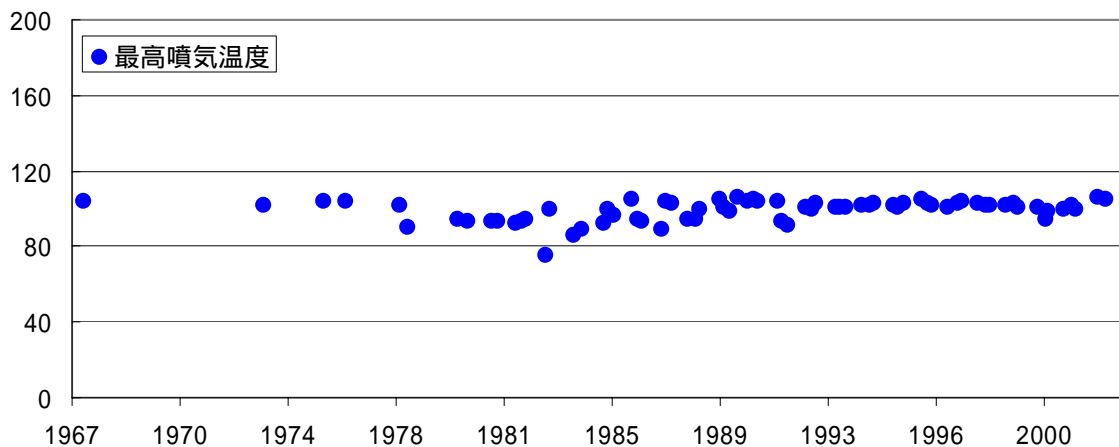
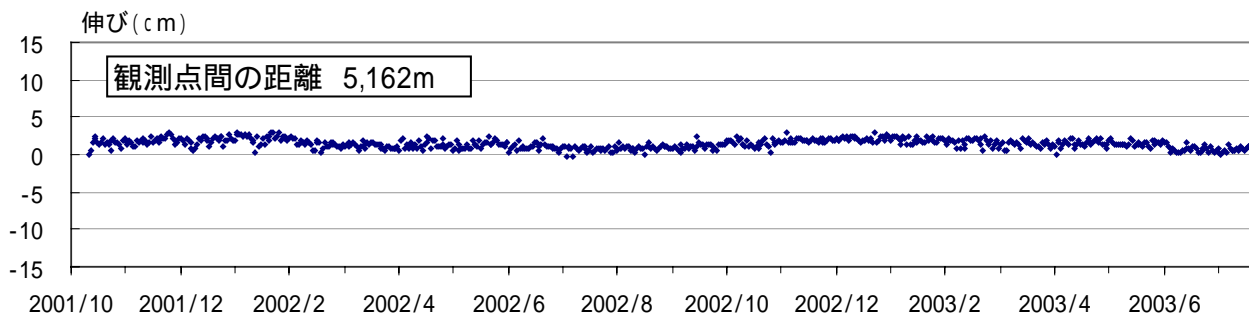


図5 草津白根山 北方斜面 最高噴気温度

地殻変動の状況

GPS 観測では、火山活動によるとみられる変化はありませんでした(図6)



草津 - 逢ノ峰 基線長変化

図6 草津白根山 GPS 観測結果 (2001年10月1日~2003年7月31日)

